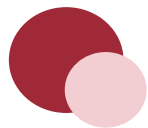


事業所まるごと健康宣言の現状について



健康経営は、何から取り組めば



「事業所まるごと健康宣言」
をご利用ください！

宣言事業所数:121社
(H29年12月31日現在)

「健康経営」に取り組むためには、**事業主のリーダーシップ** が最も重要
協会けんぽが御社の「健康経営」をサポートします！



健康経営優良法人認定制度

○経済産業省と日本健康会議の共同事業(平成28年11月スタート)

- ・優良な健康経営を実践している法人を顕彰。
- ・「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業」として、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することが目的。
- ・協会けんぽ等の保険者が行う健康宣言へ参加することが必須要件。

○ 健康経営優良法人認定制度の部門設定

	【大規模法人部門】  健康経営優良法人 Health and productivity ホワイト500	【中小規模法人部門】  健康経営優良法人 Health and productivity
製造業その他	301人以上	300人以下
卸売業	101人以上	100人以下
小売業	51人以上	50人以下
医療法人・サービス業	101人以上	100人以下

全国で318社、うち香川県は以下の5社が認定を受けている。(平成29年12月末現在)

- ・イトワン株式会社(三豊市)
- ・四国工商株式会社(多度津町)
- ・株式会社 橘一吉工務店(高松市)
- ・株式会社 ラブ・ラボ(高松市)
- ・横田建設株式会社(丸亀市)

●平成29年12月

- ・事業所まるごと健康宣言事業所に健康経営優良法人2018(中小規模法人部門)を案内
- 前年を上回る事業所によるエントリーがあった。

※エントリーだけでなく、健康経営優良法人認定を希望する事業所からの問い合わせも増加している。

ジェネリック医薬品の使用状況について

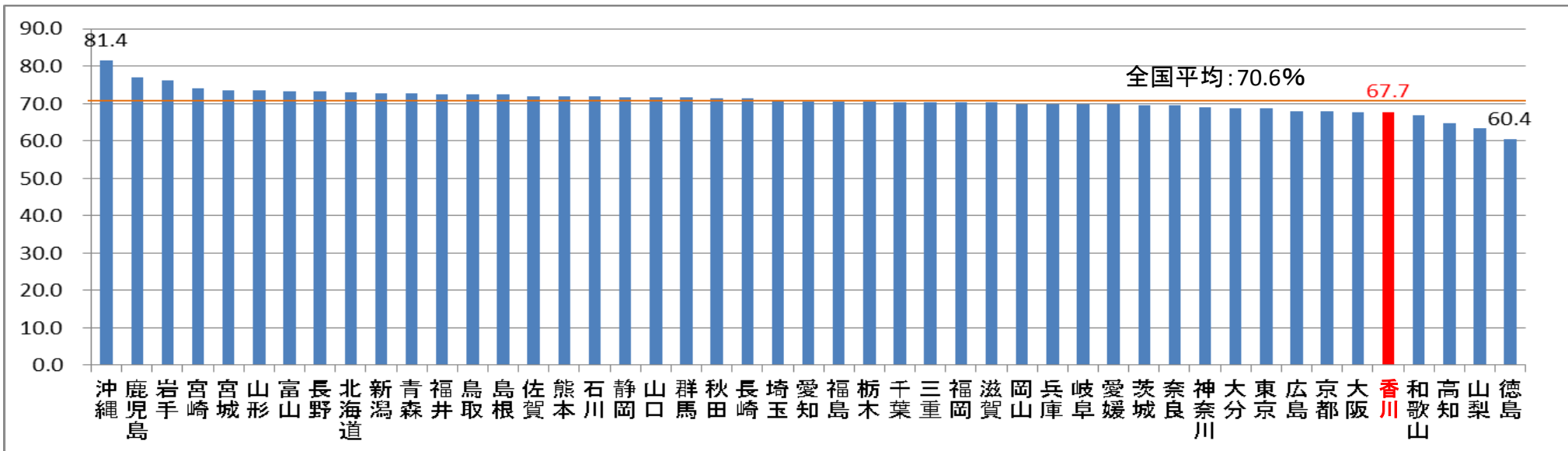


ジェネリック医薬品使用割合

都道府県支部別ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）（調剤分）

新指標（平成 29年 8月分）

(%)

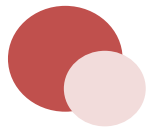


注1. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの(算定ベース)。

注2. 加入者の適用されている事業所所在地の都道府県毎に集計したもの。

注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注4. 「新指標」は、[後発医薬品の数量] / ([後発医薬品のある先発医薬品の数量] + [後発医薬品の数量]) で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。



ジェネリック医薬品使用促進への取り組み

■ ジェネリック医薬品の使用促進により医療費適正化へ

ジェネリック医薬品の使用促進は、加入者の窓口負担の軽減だけでなく、※ 医療費の適正化、保険財政の安定化を図るための重要な取り組みとなる。

※ 平成29年度の健康保険料率10.24%より試算
0.01%の保険料率引き下げには、約9,000万円の医療給付費の適正化が必要となる。

■ 目標

・平成29年度に数量シェア**70%**の達成、国の方針に沿って、平成32年度9月までに**80%以上**とする
【新指標による後発医薬品割合（数量ベース）】

	H28/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H29/4月	5月	6月	7月	8月
全国平均	66.8	67.1	67.3	67.5	67.9	68.3	68.8	69.4	69.8	70.6	70.5	70.4	70.6	70.7	70.9	70.1	70.6
香川支部	64.2	64.4	64.7	64.5	65.2	65.5	65.9	66.7	67.2	68.0	67.9	67.8	67.8	67.7	68.2	67.4	67.7



全国健康保険協会香川支部 編集 香川県 香川県薬剤師会



使用促進への取り組み(第3四半期)

- 11/12(日)
第28回県民スポーツ・レクリエーション祭にて、チラシ・ジェネリック医薬品希望シールを配布(103名)・・・①
- 11/24(金)
メールマガジンに【ジェネリック医薬品を使ってみませんか?】の記事を掲載(756件配信)
- 12/20(水)
納入告知書の同封チラシに【切り札は、ジェネリック! ~第1話~】の記事を掲載(約1万8,000事業所へ送付)・・・②

① **切り札は、ジェネリック!**
あなたはどっちを選ぶ?
一糖尿病の代表的な薬を1日2回、一年間服用した場合の比較

私なら **¥6,570** (先発医薬品)
僕なら **¥2,190** (ジェネリック医薬品)

ジェネリックは2つにやさしい

1. **家計**
お薬にもよりますが、\$程度、中にはそれ以上安くなる場合もあります! 先発医薬品の特許が切れた後に製造・販売されるジェネリック医薬品は、開発にかかるコストが抑えられ、価格が安くなるのです。

2. **将来**
また、ジェネリック医薬品の使用促進で、将来的な健康保険料負担軽減にも繋がります。

ジェネリック医薬品の使用割合が上がる → 医療費が適正化される → 健康保険料(率)が下がる

詳しくは「ジェネリック医薬品Q&A」をご覧ください。
薬剤師に「ジェネリックを希望します」と伝えましょう!

全国健康保険協会 香川支部 香川から

② **協会けんぽ香川支部からのお知らせ** 平成29年12月号

今月号は、①ジェネリック医薬品についてマイナンバーの情報連携による割引機能についてお知らせいたします。

切り札は、ジェネリック! ~第1話~

第1話では、ジェネリック医薬品の使用促進によって、医療費の適正化については保険料率にどれだけの影響があるのかお知らせします。

個人レベル

どれくらい安くなるの? (例)

例1) 高血圧症の場合
高血圧症の代表薬(1日1回、1年服用)の上とジェネリック(1日2回、1年服用)の差額約1,500円(約10%の節約)

例2) 糖尿病の場合
糖尿病の代表薬(1日2回、1年服用)の上とジェネリック(1日2回、1年服用)の差額約3,800円(約15%の節約)

保険料率への影響

香川支部の場合、保険料率0.01%を下げるためには、約1,000万円の医療費の適正化が必要です。
協会けんぽからすると、ジェネリック医薬品の適正化により約700,000人で、その効果は約2億9,000万円(約1割)の削減です。
しかし、切欠者(切欠者、切欠者)は5,000名です。また、協会けんぽの削減効果は約1億5,000万円です。
ジェネリック医薬品の適正化と保険料率の適正化は、互いに影響を及ぼしています。

ジェネリック医薬品の使用割合が増える → 医療費の適正化 → 事業主・従業員負担する健康保険料(率)が引き下がる

お問い合わせ先
全国健康保険協会香川支部 企画総務グループ 行
FAX:087-811-4550 (TEL:087-811-0570)

協会けんぽでは、加入者の方がジェネリック医薬品の処方希望されている場合、その意思表示をサポートするためのツールとして、健康保険証やお薬手帳に貼り付けて使用できる「ジェネリック医薬品希望シール」をお配りしています。



加入者の方から下図のように提示があった際には、ジェネリック医薬品についての説明をお願い申し上げます。

全国健康保険協会 香川支部

〒760-8564

高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル7階

TEL : 087-811-0570

健康保険証への貼付の例



お薬手帳への貼付の例



全国健康保険協会（協会けんぽ）の事業運営につきまして、平素より格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、国においては、ジェネリック医薬品(後発医薬品)の普及促進を図るため、「平成29年央に70%以上とするとともに、平成30年から平成32年9月までに80%以上」との数量シェア目標を定めました。

協会けんぽ香川支部では、この度、加入者の方のレセプト(平成29年4月分)を集計し、ジェネリック医薬品使用割合等について、調剤薬局様へ情報提供をさせていただきますので、参考資料としてご活用ください。

加入者等への意識調査では、ジェネリック医薬品に変更したきっかけの約6割は薬剤師からの説明という結果になっており、引き続きジェネリック医薬品の調剤割合に基づく加点制度を活用し、ジェネリック医薬品の一層の普及促進についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

処方箋発行医療機関との合意書締結

ジェネリック医薬品の一層の使用促進を図るため、調剤薬局様と医療機関との間で処方せん上の疑義照会を特定の場合について不要とする合意書を取り交わす取組事例があります。

(右図参照)

予め合意しておくことで調剤薬局様と医療機関双方の事務が効率化できます。

調剤薬局様と医療機関の間で随時情報共有し、負担軽減に繋がる事項を合意内容に盛り込む情報連絡会を定期的に開催することなどが望まれます。

合意書 (例)

〇〇病院と〇〇薬局は院外処方せんにおける疑義照会について、下記のとおり合意した。

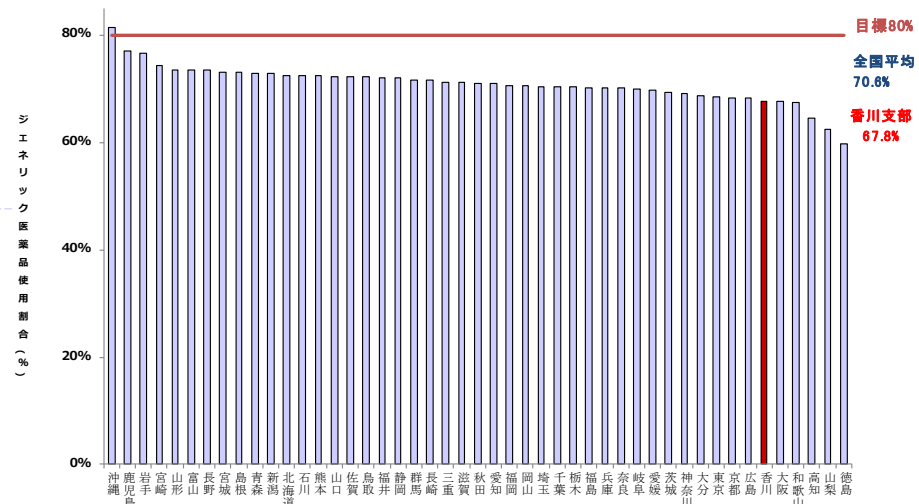
記

以下の場合に原則として疑義照会を不要とする。

- ① 成分名が同一の銘柄変更
- ② 剤形の変更
- ③ 別規格製剤がある場合の処方規格の変更
- ④ 無料で行う半錠、粉砕あるいは混合
- ⑤ 無料で行う一包化
- ⑥ 湿布薬や軟膏での取決め範囲内での企画変更

都道府県別のジェネリック医薬品使用割合 (調剤レセプト：数量ベース新指標)

香川支部は、協会けんぽ47支部中42番目



調剤状況（人数、数量、金額）について

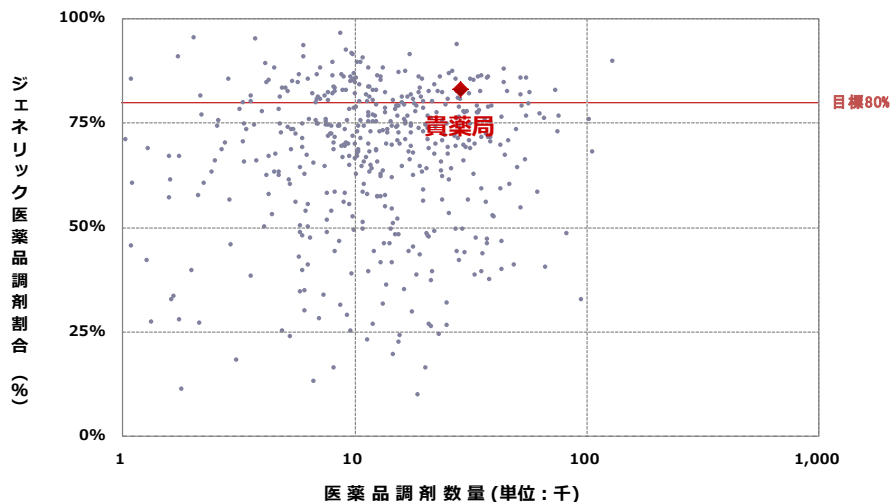
平成29年4月調剤

		貴薬局	二次医療圏平均	県平均
人数	調剤を受けた協会けんぽの加入者数 (人)	404	205	194
	うち、ジェネリック医薬品mの調剤を受けた加入者数	275	138	134
	ジェネリック医薬品を調剤を受けた加入者の割合 (%)	68.1	67.3	68.9
数量	薬剤数量	44,195	27,916	27,077
	うち、ジェネリック医薬品のある先発医薬品の調剤数量	4,847	6,010	5,485
	うち、ジェネリック医薬品の調剤数量	23,733	11,580	11,606
	ジェネリック医薬品調剤割合 (%)	83.0	65.8	67.9
金額	薬剤金額 (円)	3,740,223	1,612,441	1,616,632
	うち、ジェネリック医薬品の薬剤金額 (10割) (円)	381,919	232,367	233,135
	ジェネリック医薬品金額割合 (10割) (%)	10.2	14.4	14.4

香川県内薬局のジェネリック医薬品調剤の状況

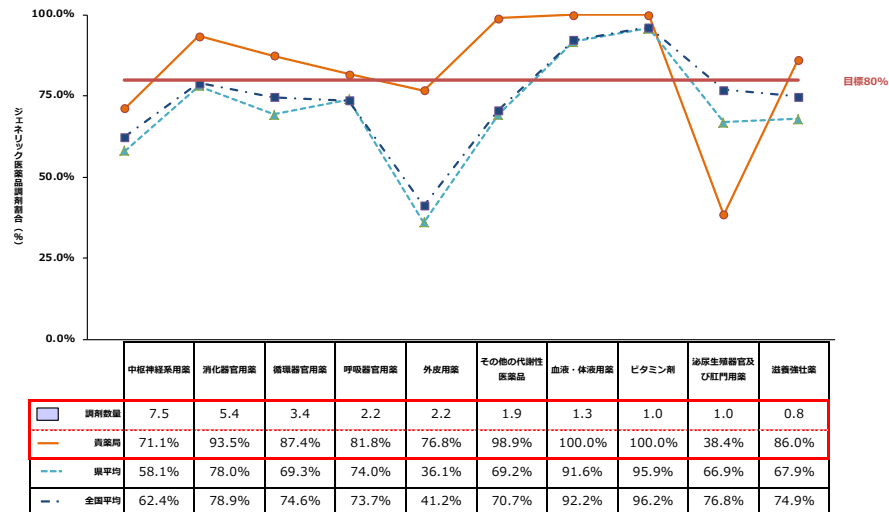
平成29年4月調剤

● 県内の薬局



薬効分類別のジェネリック医薬品調剤割合

平成29年4月調剤



ジェネリック医薬品軽減額通知をお送りしております (年2回)

協会けんぽでは、平成21年度から慢性疾患（喘息、リウマチ等）、生活習慣病（高血圧症、糖尿病、高脂血症）等で長期間服用している医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、一定額以上自己負担額が安くなる加入者の方を対象に「ジェネリック医薬品軽減額通知」をお送りしています。

通知対象者を拡大（対象年齢の引き下げ、実施回数1回⇒2回へ）するなどにより、これまでに香川支部において約9億円の効果額を得ております。今後、より多くの方に切替えていただけるよう取り組んでいく必要があります。

ジェネリック切替率および軽減効果額（平成21年度から平成28年度までの累計）

	送付者数	切替者数	切替率	軽減効果額/年
香川支部	約21万7,000人	約5万5,000人	25.6%	約9億4,300万円
全国	約1,928万人	約503万人	26.1%	約875億円

その他保健事業について

平成29年度その他保健事業実施状況 (平成30年1月16日時点)

事業名 主催者	開催日
讃岐のイッピン！ええもんフェスタ2017 主催：香川県商工会連合会	平成29年8月11日・12日
全国健康保険協会管掌健康保険バレーボール小豆島大会 主催：香川県社会保険協会高松東支部、全国健康保険協会香川支部	平成29年10月29日
第28回県民スポーツ・レクリエーション祭 主催：県民スポーツ・レクリエーション祭実行委員会 香川県教育委員会	平成29年11月12日
第27回ふるさと健康ウォークin丸亀 主催：丸亀市、全国健康保険協会香川支部、香川県社会保険協会	平成29年11月23日
全国健康保険協会管掌健康保険新春ボウリング大会 主催：香川県社会保険協会各支部、全国健康保険協会香川支部	平成30年1月下旬(予定)
香川丸亀国際ハーフマラソン大会 主催：丸亀市 等	平成30年2月4日(予定)

第28回県民スポーツ・レクリエーション祭

- 開催日 : 平成29年11月12日(日)
- 場 所 : サンポート高松
- 参加人数 : 4名(保健師1名、スタッフ3名)
- 実施内容 : 血管年齢測定、チラシ等の配布
- 来場者数 : 103名(血管年齢測定者数)
- 配布資料 : ジェネリック医薬品に関するチラシ、ジェネリック医薬品Q&A冊子、体操ポスター



第27回ふるさと健康ウォークin丸亀

- 開催日 : 平成29年11月23日(祝・木)
- 場 所 : 丸亀城、飯野山
- 参加人数 : 6名(保健師1名、スタッフ5名)
- 実施内容 : イベント本部、交通誘導員、救護車、血圧測定
- 参加者数 : 154名
- 配布物 : ワッペン



その他

平成30年1月16日

～目次～

- 事業所まるごと健康宣言の現状について P1～3
- ジェネリック医薬品の使用状況について P4～8
- その他保健事業について P9～12